



国立病院機構 千葉医療センター

# 第175回 市民健康セミナー

## テーマ

# 「医療の中の放射線」

# 「放射線被ばく

# ～福島第一原発のいま～」

## 講師

がん放射線療法看護認定看護師 益満 陽子  
診療放射線技師長 深水 良哉

日時：平成30年2月22日(木) 午後2時～4時

場所：国立病院機構 千葉医療センター 地域医療研修センター

定員：先着100名 入場無料

「医療の中の放射線」・・・

放射線を利用した検査は、体内の沢山の情報を瞬時に確認することができる為、医療現場では必要不可欠な存在です。がんやケロイドなど病気の治療も可能と、大活躍の一方で、放射線に不安を抱く声も聞かれます。放射線を使った検査・治療を安心して受けていただけるよう、医療の中の放射線についてお話しさせていただきます。

「放射線被ばく ～福島第一原発のいま～」・・・

平成23年3月11日の東日本大震災により福島第一原子力発電所事故が起き、10万人を超える被害者が発生しました。あれから約7年経過し、マスコミ等の報道も減少しつつあります。

国立病院機構の医療従事者として、事故から3年目の平成26年より、毎年福島第一原発の視察に参加し、廃炉作業の現状や周囲の状況を見てまいりました。当時の活動を含め、今どのような状況なのかをお話しさせていただきます。



\*\*\*\*\* 3月のご案内 \*\*\*\*\*

(第176回) 平成30年3月22日(第4木曜日) 午後2時～4時  
テーマ「見えにくい、気づきにくい口腔粘膜の変化」  
講師：歯科口腔外科 武内 新

【国立病院機構千葉医療センターよりお知らせ】  
市民健康セミナーに10回参加された方に記念品を差し上げます。  
お問合せは 国立病院機構千葉医療センター管理課 (043-251-5311) まで。  
千葉医療センターホームページ <http://www.hosp.go.jp/chiba/> でもご案内しています。

\*\*\*\*\*

後援 千葉市